| 那 | 溼 | ez _T | 調整年積 | 調整収量 |
|------------------------|---------|-----------------|---|--|
| 松兔光新水小大下上滑湯天天 甲藤中東上下五坪 | 之 | iti E | 2 2 2 9 4 | 7,722 3,298 4,345 3,219 |
| 光新 | | 11 11 11 | 120 | 3298 4345 321856 7295 8873 13728 13728 |
| 水 | | 製谷 | 333 | 1 1,8 5 6 7.2 9 5 |
| 춫 | 荒川 | jē a£ | 93 333 208 281 380 372 | 1 1,8 5 6 7,2 9 5 9,8 7 3 1 3,7 2 8 1 3,1 7 2 |
| 上海 | ijί | ∮ | 372 | 13,172 |
| 漫 | 4 | 本 | 272 207 661 | 7,172 |
| 숲 | ホホ | 19.19 | 272 207 661 393 87 | 13,299 |
| 藤 | | 製谷戸手手山本越島坪倉尾川 | 205 | 8666 7.172 2.2171 1.2399 2.957 7.241 1.2613 5.371 7.192 4.508 4.927 2.855 2.678 3.831 |
| 東 | | HE | 349 146 | 5,371 |
| 卡= | ۲' | 7 <u>1.</u> | 146 210 134 | 7,192 4,503 |
| 五 坪 | · F | 社 平 | 134 | 4,643 4,927 |
| 赤栗藤 | | 倉 上 | 69 83 | 2,855 2,678 |
| 藤曾 | | 原根 | 106 233 | 3,831 8,630 |
| 新 | , | Æ. | 1 2 2 | 4,246 2,297 13,543 7,545 |
| 漫 | 之立麦 | 島 | 367 | 13,543 |
| FR. | 麦 | 原根用工島山立地 | 367 227 218 240 | 7049 |
| 坂 | | + | 95 | 7,860 3,526 4,645 |
| 骨新上湯中田月坂朝緬北西黒中 | Seale . | 中田田田前 | 95 137 147 232 194 327 35 | 5,037 |
| 西西 | 補之 | | 194 | 8,097 7,645 |
| 黒中 | | 倉原 | 327 35 | 1 1,674 1,060 |
| 合 | | | 7,941 | 278,028 |



一十六日間かれました。

「によって構成され、良から「和た調繁目標(滅反目標)

・うすすめたらよいか、を協 示された米の繊確目標をど

> 十円となります。 八十一門一二万八千三首五 ル当り立均は三百五十級× 算定され、松之山町十7日 済の引受某準収量によって

(写真は3月10日の戦場)

ら「情勢上や

て佐藤町長か

これだつい

ついてそれぞれ説明があり 国保事業会計で常家などに 施取方針について視明があ このあれ一般会計で繁業



新築、町営プール建設をは 中学校統合に伴う書宿舎の りことしの重点事項として 第一日目は、佐藤町長か

り、槌口藤夫、南雲統治、|沢重介氏の順で、佐藤町長 第二日は一般質問にちつ | 久保田野菜、村田三民、滝 ついて質問が

町の事業と予算をたてる議

昭和四十五年度の松之山

会は三月十日、十一日、十

|日の三日間町役場で開か

昭和45年度予算成立 の施政方針に

1:

も原来とおり可決されまし

上は月額。

おこなわれま | 区)二百七十八トン(四千 質問に立っ 四十一アール(七十九町四 落別個人別に目標を示して 六百三十三俵) ねついて部 取扱いをきめました。 についてつぎのようにその 県から示された七千九百 いたがことしばこれを百分 所得税率

つれも米作被 | にまつもので強制するもの までも異家の自主的な協力 協力を仰ぐが、これはあく の二・五とし、百分の〇・

間の中で、い た五氏は、質

反規制のこと

ではない、というものです。

ねました。 を占りあげそ の対策をたず

項のとおり、四月四日の部

部落別講整目標数字は別

落総代会で示されました。

なお奨励補助金は農業共

した。

| に○・瓦を引き下げ標準税 | 男九女五、大工見書男六、 | 充引き下げました。 なおこの税率は明年度更

ている就職者の職業別はあ います。 紡績女工十八、湖理見習

らましつぎのようになって





第37号 松之山町復場 1 佐 藤 町 長 発行所 題 字 印 - 刷 高田市

かつき印刷所 L (代) ④2877 むを得ないので一心末端ま

保会計を中心に各項審議が で日保を示すが強制はしな り可挽されました。 あり採決の結果、原案とお ありました。 いつもりだ」という答弁が 第三日目は一般会計、国

別職、護員報酬改正案など 一尺、教育長七万五千月、以

議長二方三ヶ円、副議長一 万六千円、常任委員長一万 万円、収入役八万八千円、 おり改正されました。 町晏十万五千円、助役九 特別職の軽酬はつぎのと 引き上げ 町長や来賓の言葉に励ま

特別職報酬

れました。

もありました。 藤町長をあわてさせる一幕 はサイン帳を持ち出して佐 一周は二十三日午前十時

された鉄職者七十一名の表 情は極めて明るく、なかに



百五三万円と見込まれてい きげによる滅収はおおむね

|男一、女一、などもなっで

| バス車掌二、電気部品工場 小売店員男二女一、看護婦

の激励会が町役場で開催さ

三月十九日、中卒射験者

七十一名

交通災害共演に

松之山で)

加入しよう

まりました。なお税率引き | 見皆女二、栗品工物女三、

率百分のこにすることがき

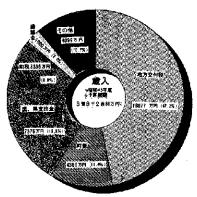
国民健康保険事業予算

| (意 入) | | | | (単位作句) |
|-----------|--------|---------|--------|--------|
| * | 李泰 | 753 | 比較 | 構成之 |
| 1.因民健康保険税 | 29,218 | 23,406 | 5,812 | 32.26% |
| 2 無負担金 | 26,001 | 21,306 | 2,695 | 25.67 |
| 3.医摩支出金 | 39,838 | 35 ,477 | 4,361 | 44 .62 |
| 4.県 支 出 金 | 2 | 1 | - | - |
| 財産収入 | 422 | 675 | △ 253 | 0.45 |
| i.操 越 全 | . i | 2,000 | ^I,999 | - |
| 7.満 収 ノ | . 3 | 3 | - | - |
| 教入台户 | 93,484 | 82.868 | 10,616 | |

| * | 太平度 ≠食額 | 拉车 车室 | 比較 | A 学度予算事件 | 一种分析 | 構模比 |
|---------|-------------------|----------|--------|----------|--------|--------|
| 1.6 # 1 | 4,150 | 3.593 | 257 | 3,109 | 1,041 | 4.44 % |
| 2.保険能付要 | 82,023 | 72.490 | 9,533 | 35,905 | 46,118 | 87.74 |
| 3.保険施設費 | 2,283 | 1.299 | 984 | 324 | 1,989 | 2.44 |
| 1.秦金賈立金 | 401 | 653 | A 252 | | 401 | 0.43 |
| 5.公 黄 黄 | 380 | 380 | - | - | 320 | ₹.41 |
| 6.蘇支出金 | 3,380 | 3,080 | 100 | 500_ | 2,880 | 3.6) |
| 7.7 # # | 867 | 1,023 | △ 286 | - | 26? | 0.93 |
| 集出合計 | 13.414 | 42.484 | 10.618 | 29.12 | 53.646 | |

۲ の主な事業 U

| | | | | | | | | | | 単位千円) | |
|-----------------|----------------|--------|---------|---------|--------|--------|-------|-----|--------|-----------------|--|
| * * 7 | | ×. | 5 11 | 7 B A X | | | | | # * | | |
| _ | | | | 禁止 | 地方數 | 共担金 | 寄制金 | その他 | -642 | | |
| [有林智 | 理(下な | #fb) | 667 | | | | | | 667 | 50~ 2 F - A | |
| 沙山間 | 人尼急对 | 泵事実 | 1,000 | | | i | | | :.000 | | |
| 常以果? | 事 薬 | | 3,895 | 1,979 | | | | | 1,914 | | |
| 8度供給 | センター | 補助 | 500 | | | | | | 600 | 松工養600万 | |
| 規模草 | 專丸新如 | 業 | 1,692 | 822 | | | | | 275 | 3~27 1 | |
| 文场整備 | 事業 | | 2.102 | 202 | | | | | 2,906 | 教室 | |
| 公司造林 | 整備事業 | | 768 | | | | | 768 | | 月数 上エビ | |
| 华野地区 | 分度遺標 | 事業 | 648 | 460 | | | | | 469 | 3~2*-~ | |
| 1道年設 | 英字负点 | | t8,810 | 10,080 | \$.100 | 2.962 | | | 668 | 上 = "微 | |
| 医免费溢 | 食拒查 | | 3.963 | | | 1.382 | | | 2,581 | | |
| 果啉山村 | 经典特别 | 事業 | 8,587 | 5,152 | Į. | 9 435 | | | | 唱話 金煤堆 | |
| 具単層集 | 基盤整演 | 事業 | 12,500 | 4,375 | 1 | 6.250 | | | 1.876 | 東瓜 西之前 | |
| 公之 山温县 | 駐車構造 | 設事業 | 2,600 | 500 | 1 | | | | 1,500 | . 最原入に増立 | |
| スポー類 | 整備事業 | | 1.000 | ! | Ì | | | | | 異な者をむ | |
| 真格斯德 | 改良事業 | | 6,345 | | | | 1,500 | | +,845 | 直狀地區位 | |
| 見遊戲兒 | 負担金 | | 4,435 | | Ì | | l | | 4,436 | | |
| 2雪ブル: | - + - - | 人事業 | 6,000 | 3.000 | 1,000 | | | : | 2,000 | * # 2 9 - F - E | |
| 地大策 | 事業 | | 3,680 | | 3,000 | | 1 | ļ | 690 | ilini# | |
| 可进攻良使 | 自治療機 | 行会) 事業 | 3.635 | | 2,500 | | | | 1,135 | 24 野獣内 | |
| 見単摩山 | 村宏興事 | 卖 | 7,624 | 3.717 | 3,200 | | | | 767 | 三種語 | |
| 可接づ防 | ボンフ病 | 人事某 | 800 | 200 | | | | | 600 | 2 🕏 | |
| 消防水槽 | 新設事業 | . | 900 | 350 | ļ | | 259 | | 100 | 3 概 | |
| 拘攬載 | 車購入 ● | * | 1,300 | 303 | ŀ | | 600 | | 500 | 2 fr | |
| 第 .1 小学科 | ダブール博 | 化改编 | 3,510 | | | | | | 3,510 | | |
| 小学校舞 | 人化施設 | | 1,290 | 680 | ł | | | | 720 | 2.79 | |
| 2.2山中学 | 拉拉合物 | (概令) | 35,878 | 30,350 | 7,500 | | | | 8,025 | 試53時 | |
| 。 公之以中哥 | 宿舎資業! | 統分 | 5:,890 | 18.150 | 18,000 | | ł | | 15,*10 | M #1100 A 461 | |
| = 字校第 | 人心施設 | | 600 | 240 | | | | | 260 | 1 - 12 | |
| 町営マー | ル建設事 | * | 12,930 | 300 | 6,500 | | 1,600 | | 4.030 | 人人 幼児用 | |
| ぬ地 州征 | 本集 | | 8.40 | 103 | 1 | | | | 752 | } | |
| | 復旧事業 | . ' | 897 | 122 | 1 | 145 | | | | ļ | |
| A | | - 31 | 187.287 | | 41.800 | 11.194 | 3,450 | 768 | 52.79 | l —— | |



新年度予算の内容

昭和45年4月 天水越佐藤重竜・天水島高 荒戸高武巌・下川手 柳久 并茂正・小谷若井新行・大 日秀華・光間小野塚信忠・ て決定させていただきまし、的に米作蟲民に少額の補償 制度が守られるのなら」 と れない感情のまきを示えて こぼすな」と守りつづけて、じがする。如何に自主的な「制度が崩れかけている同法」で過剰になってゆくことは で「一粒のマンマも大事に 鎌口言次・湯本 小酢像手一 作・上川手村山恒巨・楊山 新山山岸定先久,水梨和久一郎,黑 倉布施孫一 された。(目標は別項) 家の自主的な協力要請がな「原久保田勇・曹根丸山正司 生産調整目標が示され、幾一倉村山湾-東山渡辺順一-藤 年度の重点施策などについ 新年度部落総代会が開催さー・藤倉之山利塩・中尾高橋 締観する意見も決してすく きた人々は奏补に、割り切 て説明があったのち、米の「井正二・坪野福原郷古・赤 松之山山岸繁勝・鬼口樹一勇・循田南雲芳郎・北浦田 本号に町内各農家の米の 新年度の部落総代氏名は 四月四日午前九時半から「橋忠二・山坪小野塚袈裟松 米の生産調整をが昨日ま 新部落総代きまる 佐藤町長から昭和四十五 - 上エビ紀小野塚熊男・下る 「そのことによって食管 米の生産調整目標など示す 出来得以苦痛があると思う。 **地帯の農業には早急に収入。段として蒸反規制はやむを、ち長期の展望になった対策、らず致命的な打撃であると** 立本山勇・月池保坂喜兵・ ているのにこの責任を一方 た耕地を休耕するという舞り生産農民の発言力を始めて「猫の中心となってもらいた」が今年は百八十度転じて「 きた田儷と丘と汗で質撃し、ついて充分監視すると共に え方は非常に疑問が多い感 - 人としている今日最早食管 反規制を強要する政府の考 田中幸雄・西之前府繁喜!! 三池鈴木正一・五十丁平涌 ども米は政府管理におかれ 米が余って困るというけれ 家の心境は筆や言葉で表現。おく必要があると思います。い。価格にも補償制度があ、開田まかりならん一割減反 ある。又零史的に引継れて **減豆凝収をといっても単作** 坂田 田中新太郎・韓田保坂 郎・中立山佐藤良一・田麦 佐藤浩二・勝の島医山房太 伝三郎・東川小野家政栄・ 現在の食管法の中で「翻蔵 過そ、止線などで、毎年 食管制度を守るために ・新田丸山藤五郎・上の山 を得られる転作はないので 止むを得ぬ 投票できめるが 総代はどうしてきめる **有川楓栗協同組合** 和仓長理事 堀口 一番多い 長 回答も得られず農家個々の 思う。今後食管法の運営に 得ず協力せざるを得ないと 転作は公共団体が を是以上崩壊させぬ防衛手 減反面積配分目標が示され て参りましたが是も満足な「のやり方は、やはり無計画 ない様条件付で運動を進め、すというようなその場当り 反しても農家が不利になら 過剰は認めざるを得ない現一策に不満をつよくもってい 論議された事でもあり火の の怠慢も美しいと思います。あげろあげると指導してい、出してもらいたいことを切 ているかを調査したところ るにひと苦労するのが実情 在我々農業団体としても滅 米をめぐる情勢は各方廊で ながら 私共農民として ど部落総代をどうしてきめ である。 町役場総務課で、このほ この部落でも総代をきめ、つぎの結果が出た。 下二ピ他 八野塚武雄 責任をもって は収量を 公共主体が責任をもって推 さにつながるものではない はこりいう無計画な国の政 るよりに考えてもらいたい。 収補てん対策をこの際打ち ゆきなさいというのでは困! である農業を農民をどう思 異家値々にすきなやり方で を構じてもらいたいのだ。 われわれにもわかる。だが、規制は私ども開拓者のみな だろうか。 二、総会で選考委員をえら 一、総会で投票によってき っていまう。 びそこで人選してきめる。四、各班毎にもちよりでき かりに転換作目にしても 減反に対して奨励金を出 町ぐるみで転作による強(であります。私ども開拓者 米が次郷にいらなくなっ 充口線のバスが開通しお・ 日4m の最高積電を記録。 BHMV現地球を一へ 3月下旬再び雲に見舞われ tの遅れが心配されている。 の 人は規則とおりに他人に迷 一義務づけられています。 |必ずつないで飼うことを、 を大々的に進めていました 思います。政府は昨年迄土 望します。 見うけられます。犬を飼う 最近放し飼いの犬が数多く は人並の生活水準を夢に見 っているのかただ憤るだけ を一方的に強行する」と言 地政良事業による開田事業 悪い山間地麁家での今回の 積雪単作地帯の特に条件の |悪のかからないように飼っ|| は四月十日頃にならないと| 注射を春秋2回うけること りけること、狂犬病の予防 犬を飼り方は、毎年登録を 五、部落内順番で担当する 長期営農計画を示して 三、総会で何人かの総代候 | て下さるようお願いします。| 冬越しした蚊やハミを見か はげしい憤り、 落 補者をきめておき、その める八部落。 一部落 人理が順次担当する八部 中東 小見 征載 ほしい す。できるだけ早く都町段 て今多額な資本を投じての て各種借入金貨差の重圧に 頭を痛めており、最終的に 四名(以上転出者)となっ 名、高校分校四名、計三十 計画を示してもらいたいと 階で山間地営農振興の長期 にせまられていると思いま には何か遵作を考える必要 るのみであろう。 近い将来 しかしこのままでは賽退す 耕地整理も不可能に近い。 打できるものでないといっ ストの面87平地農業に太刀 まだあてがなく、関係者は 生一名、音楽の先生二名が ている 月二十三日第一次の発表が 期待しています。 す。今この山間地農業は日 に赴任してくれる美術の先 内の小・中・高校の異動は おこなわれたが、松之山町 で協力したいと思っていま あげりる作目があれば進ん はなくこれに見合り所得を しいつまでも反対する訳で きるためにこの規制に協力 たえ開田し増産に専念しま 小学校十六名、中学校十四 から発表された。 三月三十日、町数倉委員会 する事はできません。しか した。私ども開拓農家は生 これから春先の暖かい日に一う。 しかし中学校では松之山 それによると異動者は、 県下の教員異動は去る三 治しましよう 趙冬の害虫を退 先生の異動は34名 - 新しい先生の顔が振わない 工をみつちり勉強した。 の一匹は夏の何方匹にもな おぎなおうという一家のお 業収入を大工日雇によって 棋之助さんほか上四名、 了式がおこなわれた。 業短期訓練所第七回目の終 のではないかと心配されて るかも知れません。見つけ とがある」米が余ってきた るのではないだろうか。 府自民党はいり。佐藤町長 って工場で働きなさいと政 権連は頑張ってきた。とこ 言ったのは誰だったか。 ます。増産しる増産しろと . ኔ 次第に退治をいたしました けることがあります。春先 さい、安い賃金労働者にな **ろがこんどは百姓をやめな** 生活がらくになると思って 一伎でも多く供出すれば、 米作一割減反強制に反対し とうさんばかり、 百姓の責任ではない。安保 のは外米を買い必要以上の 長らこの政策に賛成してい 「百姓をばかにするにもほ 条約を廃棄して米の輸入を 愛を輸入した政府の責任で 先ほそりになってゆく農 ことしの終了生は、丸山 三月三十一日、松之山職 一月から三ヵ月間建築大 短期訓練所 農産物の価格補償を 木梨 和久井定一 終了式 と思います。松之山の農業 ます。 かなければならないと考え 買上制度をやらせる第一歩 府の減反政策に贅成するこ 松之山のように野菜や果物 して反対運動を強化して行「つけてきました" 個県におしって判断し対処したければ を守るためにみんなが結集 とは今後もっと大きい滅反 失額を出すべきです。今政 ではごめんです。実際の猫」の七十年代の幕あけとなり、のパランスが崩れた、否顧 一反歩二万円前後の補償金 ||遊覧船の白い色| 14億い出深き 4箱根路は い農政が必要と思います。 縄や外属へ輸出対策を立て 日本米を使しがっている件 **9若い心をひきよせる。** に転作が不可能なところは 作だけにたようなくともよ 審産等にも価格補償し、米 ること。米以外の農産物や 7族のつかれを忘れさせ と、学校の給食を米に改め やめ小麦の輸入をへらすこ 青い湖水と額和して 周囲の山は縁にもえて 葉の凝眸をくまったで いつか来た道 快スコードは 出程先下 竹大清百 湖 畔 鎌倉正法寺で、室町時代の 員皆動という精動ぶりで、 いてもここまでくるまでに るごとに作目転換が不可能 されることなくどこまでも 反対の態度をきめ、機会あ 制が開題になるやいち早く ました。 いうかって経験のない事態 き、県百万トン増産運動が 発見された。 ものと推定される十王像が 調査にあたっていたところ 生、県の文化財保護委員の 本職もあおられがちでした↓先生の見たところでは、上 な松之川町の実態を訴えつ 一転して、米の生産制限と 平野先生が、町内の文化財 的な姿勢であってほしか。 立場に立った前向きの積極 籾での貯蔵方法など農民の 食の米飯、外米の輸入液廃 米の消費拡大のため学校給 と指導員の小口さんは語っ 「短かい期間でしたが、全 町農業委員会では滅反規 がら滅反要請を一応受け入 減収分のほてんも考えよ 昨秋、新潟大学の中村先 正法寺に 昨年来の生産者米価据置 (写真は前類生の作品) 天水湖 佐藤 室町時代の像 一雪もはじめられる。 **関連すべくブルトーザ六台** ならないと思います。 自分の方針と長期展望に立 ますが然し乍らこれを強度 れざるを得ないのだと思い たと思います。 日には管通車可能となる見 が配事され、おそくとも十 的な取り組みがはじまって 四月一日からいよいよ本格 和二十年三米七十五センチ 問観光協会では、マリヤ観 越地域唯一のものと思われ んすることも併せて考えて された今日、誠に不本意な これに引き続き他の町道梁 匹日頃には隠道する見込。 込。また町道浦田線も四月 は大口におくれていたが、 雪は昭和二十年につぐ大雪 **ら降雪日数が多く、最高費** を検討している。 る。町文化財保護委員会、 もなく、色彩も立派で、両 もらいたい。 ことしは三米二字 センチで となった。 首と間様、今後の保存対策 この像は、破損した部分 需要と供給、生産上消費 四月一日現在の積雪は昭 **爬渡線は四月七日頃迄こ** 転換作目の減収分を補て ことしは三月に入ってか (写真は十王律の中から) - のためブルの除雪計画